

少年の日の思い出2

新出漢字

三回書いてみましょう。送り仮名を意識して読みを（ ）に書きましょう。

	喉	蔑	依	丹	罰	繕	震	悟	雅	羨	呈	攻	陥	妬	範
	のど コウ	さげすむ ベツ	イ (エ)	タン	バツ パチ	つくろ ゼン	ふるーう シン ふるーえる	さとーる ゴ	ガ	うらやまし (セン) うらやまし	テイ	せーめる コウ	おちいーる カン (おとしーれる)	ねたーむ ト	ハン
	喉	蔑	依	丹	罰	繕	震	悟	雅	羨	呈	攻	陥	妬	範
	喉	蔑	依	丹	罰	繕	震	悟	雅	羨	呈	攻	陥	妬	範
	ゝ	一	ノ	丿	丶	く	一	、	一	、	ゝ	一	フ	く	ノ
	⑮ 喉が渴く (のど)	⑭ 軽蔑の眼差し (けいべつ)	⑬ 依然 厳しい状況 (いぜん)	⑫ 丹念に仕上げる (たんねん)	⑪ やり直しの罰をうける (ばつ)	⑩ エプロンを繕う (つくろ う)	⑨ 寒さに震える (ふる える)	⑧ 真理を悟る (さと る)	⑦ 優雅な振る舞い (ゆうが)	⑥ 兄が羨ましい (うらや ましい)	⑤ 疑問を呈する (てい)	④ 敵の攻撃を受ける (こうげき)	③ 部品の欠陥 (けっかん)	② 友人の成功を妬む (ねた む)	① 彼は模範少年だ (もはん)

少年の日の思い出2

その他の教科書に登場する漢字の読み

送り仮名を意識して読みを（ ）に書きましょう。

① 不正を 憎 む	(にくむ)	①⑦ 針 に糸を通す	(はり)
② 経済の 専門 家	(せんもんか)	①⑧ 盗 みを働く	(ぬすみ)
③ 長所を 認 める	(みとめる)	①⑨ 誤りを 犯 す	(おかす)
④ たいそう 値打 ちのある品	(ねうち)	②⑩ 姿を 隠 す	(かくす)
⑤ 宝石を 値踏 みしてもらう	(ねぶみ)	②⑪ 誰 かの忘れ物	(だれ)
⑥ 難癖 をつける	(なんくせ)	②② 下劣 な行い	(げれつ)
⑦ 草がよく 伸 びる	(のびる)	②③ 机 を拭く	(つくえ)
⑧ 好意的な 批評	(ひようばん)	②④ 過去の 一切 を水に流す	(いっさい)
⑨ 人気の 絶頂 にある	(ぜっちょう)	②⑤ 手伝いを 頼 む	(たのむ)
⑩ 興奮 を静める	(こうふん)	②⑥ 駅までの道を 尋 ねる	(たずねる)
⑪ 小説の 挿絵	(さしえ)	②⑦ 努力の 跡	(あと)
⑫ 熱烈 なファン	(ねつれつ)	②⑧ 詳 しい地図	(くわしい)
⑬ 幾度 か見に行く	(いくど)	②⑨ 冷淡 にあしらう	(れいたん)
⑭ 敵 の意表をつく	(てき)	③⑩ 大切に取り 扱 う	(あつかう)
⑮ 恐 れをなして逃げる	(おそれ)	③⑪ 縦笛 を吹く	(たてぶえ)
⑯ 丘を 越 える	(こえる)	③⑫ 正義を 盾 にする	(たて)

少年の日の思い出2

新出漢字とその他の教科書に登場する漢字の書き

送り仮名を正しく書き、漢字に直しましょう。

① 彼は もはん 少年だ	(模範)	⑩ エプロンを つくろう	(繕う)	② 友人の成功を ねたむ	(妬む)	③ 部品の けっかん	(欠陥)	④ 敵の こうげき を受ける	(攻撃)	⑤ 疑問を てい する	(呈)	⑥ 兄が うらやましい	(羨ましい)	⑦ ゆうが な振る舞い	(優雅)	⑧ 真理を ささ とる	(悟る)	⑨ 寒さに ふるえる	(震える)	⑪ やり直しの ばつ をうける	(罰)	⑫ たんねん に仕上げる	(丹念)	⑬ いぜん 厳しい状況	(依然)	⑭ けいべつ の眼差し	(軽蔑)	⑮ のど が渴く	(喉)	⑯ 丘を こえる	(越える)	⑰ 経済の せんもんか	(専門家)	⑱ 長所を みとめる	(認める)	⑲ たいそう ねうち のある品	(値打ち)	⑳ 宝石を ねぶみ してもらう	(値踏み)	㉑ なんくせ をつける	(難癖)	㉒ 草がよく のびる	(伸びる)	㉓ 好意的な ひひよう	(批評)	㉔ 人気の ぜっちよう にある	(絶頂)	㉕ こうふん を静める	(興奮)	㉖ 小説の さしえ	(挿絵)	㉗ ねつれつ なファン	(熱烈)	㉘ いくど か見に行く	(幾度)	㉙ てき の意表をつく	(敵)	㉚ おそれ をなして逃げる	(恐れ)	㉛ 丘を こえる	(越える)
---------------------	--------	---------------------	--------	---------------------	--------	-------------------	--------	-----------------------	--------	--------------------	-------	--------------------	----------	--------------------	--------	--------------------	--------	-------------------	---------	------------------------	-------	---------------------	--------	--------------------	--------	--------------------	--------	-----------------	-------	-----------------	---------	--------------------	---------	-------------------	---------	-------------------------------	---------	------------------------	---------	--------------------	--------	-------------------	---------	--------------------	--------	------------------------	--------	--------------------	--------	------------------	--------	--------------------	--------	--------------------	--------	--------------------	-------	----------------------	--------	-----------------	---------

少年の日の思い出2

教科書に登場する漢字の書きの続き

送り仮名を正しく書き、漢字に直しましょう。

① はりに糸を通す ()	針 ()	☐ 交友はんいが広い ()	範囲 ()
② ぬすみを働く ()	盗み ()	☐ わなにおちいる ()	陥る ()
③ 誤りをおかす ()	犯す ()	☐ 城をせめる ()	攻める ()
④ 姿をかくす ()	隠す ()	☐ なんこうふらく ()	難攻不落 ()
⑤ だれかの忘れ物 ()	誰 ()	☐ 目録をしんていする ()	進呈 ()
⑥ げれつな行い ()	下劣 ()	☐ 成功をうらやむ ()	羨む ()
⑦ つくえを拭く ()	机 ()	☐ かくごを固める ()	覚悟 ()
⑧ 過去のいっさいを水に流す ()	一切 ()	☐ じしんの揺れで目を覚ます ()	地震 ()
⑨ 手伝いをたのむ ()	頼む ()	☐ 感動でみぶるいする ()	身震い ()
⑩ 駅までの道をたずねる ()	尋ねる ()	☐ いたずらをしてばちが当たる ()	罰 ()
⑪ 努力のあと ()	跡 ()	☐ テレビにいぞんする ()	依存 ()
⑫ くわしい地図 ()	詳しい ()	☐ 相手をさげすむ ()	蔑む ()
⑬ れいたんにあしらう ()	冷淡 ()		
⑭ 大切に取らあつかう ()	扱う ()		
⑮ たてぶえを吹く ()	縦笛 ()		
⑯ 正義をたてにする ()	盾 ()		